

第4回 国際的動向を踏まえたオープンサイエンスの推進に関する検討会

議事概要

1. 日 時：平成30年5月25日（金）15：00～17:00
2. 場 所：中央合同庁舎4号館2階 共用第3特別会議室
3. 出席者：（敬称略）

引原（座長）、喜連川（副座長）、有川、家、小賀坂、川村、黒川、末吉、高木、谷藤、林、村山の各構成員、上山総合科学技術・イノベーション会議議員、赤池参事官、梅澤参事官

1. 議事

（1）事務局説明

事務局より、研究データ管理・利活用ポリシー策定ガイドライン案について説明があった。

（2）主な意見交換等

上記、事務局説明を踏まえた意見交換が行われた。

（研究データ管理・利活用ポリシー策定ガイドライン案）

- 現在のガイドライン案は、データポリシーに記載する事項以外にも、不正競争防止法や人材育成に関する記載など、ポリシー策定に附随して機関に取り組んでほしいことについての記載があり、どこまで記載するのかについては整理の必要がある。
- 「本ガイドラインの位置付け」において、社会的あるいは国際的な課題の解決の貢献にも資するという観点からも、オープンサイエンスあるいはデータ管理の重要性を説く必要がある。
- 研究者のデータ管理に対するインセンティブを含む、研究者の負担に対する配慮について言及する必要がある。
- データポリシーの策定単位については国研単位に限定するのではなく、法人内の特定のセンター・部門等の範囲での策定など、法人全体が活力を最大限発揮できる単位での策定を推奨していく必要がある。

2. その他

- 次回は6月中旬の開催予定とする。